

## 君津児童相談所 島田 優佑

令和2年度入庁  
保育士

### 異動経歴

R2年 君津児童相談所



## Q 1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

児童相談所では、様々な事情により、家庭で生活することが難しい子供たちの保育・支援を行っています。一日の生活を共にし、食事や勉強、遊びなどのサポートをする中で、今まで苦手だった野菜が食べられるようになるなど、子供が成長する姿を間近で見ることができます。子供たちの嬉しそうな表情を見ると、私たちも嬉しくなります。私たちはサポートをする立場ではありますが、子供たちから学ぶことも多く、とてもやりがいのある仕事です。

## Q 2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

近年、千葉県は児童虐待件数や一時保護児童数の増加が問題となっています。虐待は絶対にあってはならないことです。少しでも虐待がなくなる世の中にするには、どうしたらいいか自分自身もとても考えさせられました。子供と関わる中で、悩み事を聞いたり、寄り添ってあげることで子供の気持ちにも安心感が生まれてきます。子供たちが安心して生活するために、少しでも役に立ちたいと思ったので、受験しました。

## Q 3 職場の雰囲気について教えてください。

とても雰囲気が良く、先輩方も心優しい方が多くいるので仕事しやすい環境です。後輩も試行錯誤しながら一生懸命仕事に取り組んでいるので、とても頼りがいがあります。悩み事があれば、上司や先輩、後輩にも頼ることができます。コミュニケーションが取りやすい雰囲気はとても良いことです。そして、引継ぎ・伝達を入念に行い、職場で一丸となって対応しています。

## Q 4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

挨拶・礼儀・引継ぎは常日頃から意識しています。挨拶・礼儀が一番大切なことだと感じています。私は常に自分から挨拶するよう心掛けています。挨拶を返してくれると嬉しい気持ちになりますし、改めて大切だなと感じます。私たちは、組織で活動していますので、引継ぎは常に意識しています。引継ぎの不備のために問題が起きることのないように、常に先を読み、情報を共有しながら仕事することを心掛けています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

入所時の子供の対応で難しいと感じることがあります。児童相談所に来て不安に思うことは絶対にあることです。「どんなとこだろう?」「お家に帰りたい」など様々な気持ちが生まれてきます。子供の支援をしていく中で、声を掛けても反応がなかったり急に泣き出してしまったりした際には、どうしたらいいか私自身も悩むことがありました。経験を積んでいくことで、まずは子供の気持ちを受け止めてあげることが大切だと気付きました。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

子供の生活支援をする中で、子供が成長していく姿が見られます。不得意だったことができるようになって子供が喜んでいる姿を見ると、とても嬉しい気持ちになります。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

デパートや遊び場など、子供から大人まで楽しめる公共施設がたくさんあります。子供や大人にも良い影響を与えているという印象です。楽しめる場が多くあるのは素晴らしいことです。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

高校まで野球部に所属していたので、体を動かすことが好きです。ジムに行き筋トレをして汗をかいたり、小学生に野球を教えながら一緒に野球を楽しんでいます。

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

子供のありのままの姿を受け止め、子供たちが安心して過ごすことができ、また大人に対して少しでも信頼感が持てるようなよりよい関係を築いていきたいと思っています。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

子供たちと関わっていく中で、学ぶこともたくさんありますし、自分自身の成長にも繋がるやりのある仕事です。自分に自信を持って、一緒に頑張っていきましょう。



### Schedule～わたしの一日～

8：30～9：00 出勤・引継ぎ	14：00～14：45 子供への支援（外遊びや入浴介助）
9：00～11：45 学習指導・幼児支援	子供の記事入力
11：45～12：00 昼食準備・配膳	14：45～15：00 おやつ準備・配膳
12：00～12：30 子供の昼食	15：00～15：15 子供のおやつ
12：30～13：00 引継ぎ	15：15～17：15 子供の支援・子供の記事入力
13：00～14：00 休憩	17：15 退庁